



市公式キャラクター
ゆめうめちゃん



青梅 安全・安心かわら版



警視庁キャラクター
ビーボくん

◇春号◇

令和6年3月13日発行

発行者 青梅市、青梅警察署

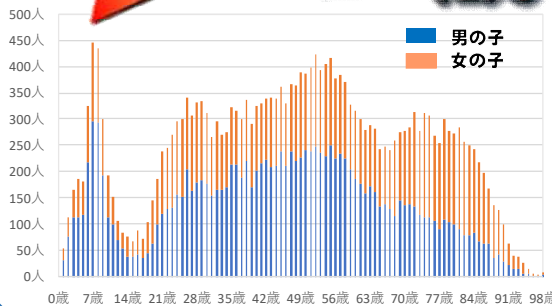


春の全国交通安全運動

4月6日(土)～4月15日(月)

過去5年間！最も多い

都内歩行者年齢別死傷者数
(令和元年～令和5年)



7歳の事故!

令和5年中の子どもの歩行中の死亡・重傷事故の約半数に違反がありました。

主な違反

- 飛び出し
- 横断歩道外横断などの横断違反
- 信号無視

大人は子どものお手本となる
交通行動に心掛けよう

全国的に統一された第1回全国交通安全運動は、昭和23年12月10日から1週間実施され、令和6年4月6日から4月15日までの10日間実施される春の全国交通安全運動は今回で152回目にあたります。



警視庁では、「世界一の交通安全都市 TOKYOをめざして」をスローガンに、子どもの交通安全と歩行者優先の「思いやり・ゆずり合い」運転などを重点に交通事故の防止を推進します。

過去5年間に於ける都内の歩行者年齢別死傷者数は7歳児が最も多く、令和5年中では、子どもの歩行中の死亡・重傷事故の約半数に「飛び出し、横断歩道外横断、信号無視違反」がありました。

また、昨年中の青梅市内における高齢者が関与する交通人身事故は、市内でも非常に高い割合で推移しており、歩行者の方は早朝、夜間、薄暮時間帯の外出に於いては、リフレクター(反射材)を身に付け自分の存在をアピールしましょう。ドライバーの方は、早めのライト点灯を心掛け、走行用ライト(ハイビーム)を積極的に活用するなど、常に周囲の状況に注意しながら運転してください。さらに、子どものいるご家庭では、「道路に飛び出さないこと、信号を守ること、横断歩道を渡ること、道路で遊ばないこと。」などを必ず守らせてください。

問合せ 青梅警察署 交通課 交通総務係 ☎ 22-0110 内線 4112

電話に出ない対策推進中！

青梅警察署管内の、昨年中の特殊詐欺被害件数は21件、被害金額は約3千万円にのぼりました。これは、令和4年中の約2倍になっています。特殊詐欺被害のほとんどが、自宅の固定電話に犯人から電話がかかってきています。

◎自宅の電話は、常に留守番電話にする

◎ナンバーディスプレイ・ナンバーリクエストサービスを活用する

◎自動通話録音機を設置する

◎国際電話不取扱サービスを活用する

誰のところにも電話がかかってくる

わかっていてもだまされるのが特殊詐欺なのです。被害に遭わないためには、犯人と話をしないことが重要です。是非、電話に出ない対策をお願いします。

市内発生率1位 還付金詐欺

市役所職員を騙り、還付金の受取手がATMで出来ると思い込ませ、他人口座に送金させる。

市内発生率2位 サポート詐欺

パソコンやタブレット端末画面に、「ウイルス感染」などと警告表示が出て、ウイルス除去名目で現金振込や電子マネーカードの購入を要求する。

市内発生率3位 架空請求詐欺

NTTなどの職員を装い、「未納料金があります。」という言葉で不安にさせ、金銭を振り込ませたり、コンビニの電子マネーカードを買うように指示をして金銭をだまし取る。

問合せ 青梅警察署 生活安全課 防犯係 ☎22-0110 内線 2162

みまもり自販機で地域の見守り



青梅市と麒麟ビバレッジ株式会社、東京麒麟ビバレッジサービス株式会社は、安全・安心なまちづくりの実現に向けて、協定を締結しました。本協定にもとづき、若草公園内に青梅ブルーのオリジナルデザインがラッピングされた、防犯カメラ付き自動販売機「みまもり自販機」が設置されました。

今後も地域の安全のため、順次、設置を進めてまいります。

問合せ 青梅市 市民安全課 ☎22-1111 内線 2311

わが町の交番・駐在所紹介 ～畑中駐在所～



杉本 巡査長

畑中駐在所は、吉野街道沿いにあり、管内の北に多摩川、南に馬引沢峠や赤ぼっこなどのハイキングコースがあり、夏季を中心に観光客が多く遊びに来ています。

最近はマンションやアパートが増えており、交通量も増えてきている状況です。

自転車やバイクの盗難や交通事故も発生していますので、皆様も安全運転と戸締り等をお願いするとともに、私もパトロールを強化していきますので、どうぞよろしくお願い致します。